

教科目標

作業療法士科

養成目的

豊かな人間性・コミュニケーション力・トータルマネジメント力を身につけた、病院はもちろんのこと、地域でも活躍することができる作業療法士を養成します。

地域移行が進む中で必要とされる、医療人だけでなく地域のさまざまな方と円滑にコミュニケーションを行う能力と、多面的に対象者を捉えることができるトータルマネジメント力を身につけ、対象者が必要とする支援を実践できる豊かな人間性を身につけた作業療法士を養成します。

教育目標

多世代交流を通して、地域生活の援助や多職種連携にとって必要となる円滑なコミュニケーション力と対象者を環境も含めて多面的に捉えることができる複数の視点や広い視野を身につけます。そして、多様な対象者を支援できる豊かな人間性と知識や技術、実践力を身につけます。

取得目標資格

1. 作業療法士（国家資格）
2. 福祉住環境コーディネーター2級
3. 認知症サポーター

就職分野

1. 病院（急性期・回復期・維持期など）、診療所、リハビリテーションセンター
2. 介護老人保健施設、通所リハビリテーションセンター、デイケアセンター、デイ・ナイトケアサービスセンター
3. 特別養護老人ホーム、デイサービスセンター
4. 訪問看護ステーション
5. 肢体不自由児施設
6. 市区町村保健・福祉センター
7. その他

職種

作業療法士（OT: Occupational Therapist）